

参加が応援

京阪聴覚障害者センター



けいけい

チャリティ イベント

2025年6月1日(日)

午後12時30分～4時 (開場11時20分)

錦秀会住吉区民センター 大ホール

那須英彰氏 & 砂田アトム氏
二人芝居

「災難な出来事特集」



※那須英彰氏&砂田アトム氏の演目には読み取り通訳はつきません
あらかじめご了承ください

参加協力券 大人 2,500円
小人・なかま
介助者 1,200円

当日券 大人 3,000円
小人・なかま
介助者 1,200円

※チャリティにつき介助者もチケットをご購入下さい



奈良ろう者劇団
大仏も笑う会



『結婚大作戦』

大阪高等学校和太鼓部 『笑龍』



主催 施設建設委員会 主管 イベント実行委員会

■ 当日の予定 ■
(スケジュールは変更になる可能性があります)

12:30～オープニング (大阪高等学校和太鼓部 『笑龍』)
12:50～奈良ろう劇団 (大仏も笑う会)
13:30～那須英彰氏 & 砂田アトム氏 (二人芝居)
15:15～福引



収益は
京阪聴覚障害者セン
ターへの運営の
ために寄付いたします



寝屋川市萱島本町17-6

京阪聴覚障害者センター1111

那須 英彰

幼いころから映画、演劇に興味を持ち日本ろう劇団で15年間舞台出演。NHKドラマ・「デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士」に出演。現在NHKエテレ「手話ニュース845」の毎週木曜日夜8:45～9:00出演中。
著書に「手話が愛の扉をひらいた」、「出会いの扉にありがとう」(写真エッセイ)がある。

砂田 アトム

手話劇、絵画活動、手話指導など日々、奔走中である。2022年に出演した「LOVE LIFE」(監督・深田晃司)が第79回ヴェネチア国際映画祭に選出され、レッドカーペットを歩く。

奈良ろう者劇団 大仏も笑う会

奈良県内の演劇が好きなろう者、きこえる人が集まり2000年1月に結成。「笑いあり涙ありそして心に感動を…」をモットーに、誰もが楽しめる演劇を目指して活動。県内外での公演やワークショップなどを通して、ろう者や手話への理解を広めている。劇団名「大仏も笑う会」は「いつも黙って座っておられる大仏様も大笑いするような喜劇を！」に由来。

大阪高等学校和太鼓部 『笑龍』

2006年に同好会として発足、翌年に部に昇格。主な活動は、文化祭や地域でのイベントや老人ホームに参加し、和太鼓の魅力を多くの方に伝えることを目的としています。クラブでは「感謝」「向上心」「協力」をモットーに全国大会での1位を目指してがんばっています

福引もあるよ！！



錦秀会 住吉区民センター

南海高野線 沢ノ町駅 徒歩5分

JR阪和線 我孫子町駅 徒歩10分

大阪シティバス「あべの橋 [天王寺駅前]」

63号浅香行/64号おりおの橋行

住吉区民センター下車



《お問い合わせ》 大阪聴覚障害者福祉会・後援会 施設建設委員会
TEL 072-959-2252 FAX 072-959-2632 mail houjin@daichofuku.or.jp